

製品カタログ

仮想プリンタドライバ + バーコード自動合成ソフト

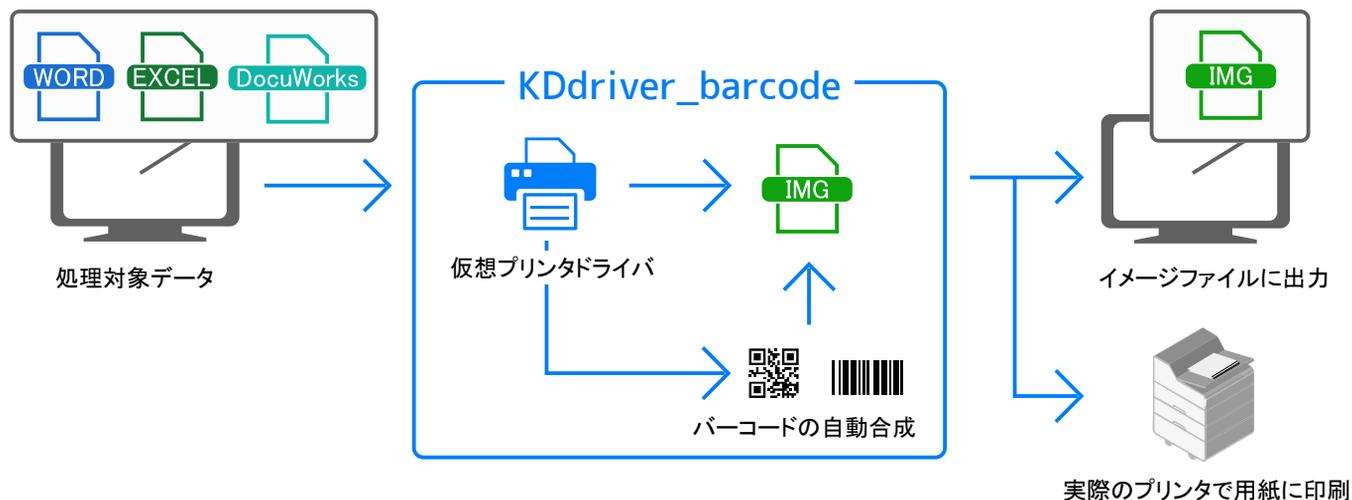
KDdriver_barcode for Windows

 カーネルコンピュータシステム株式会社

▼ 製品概要

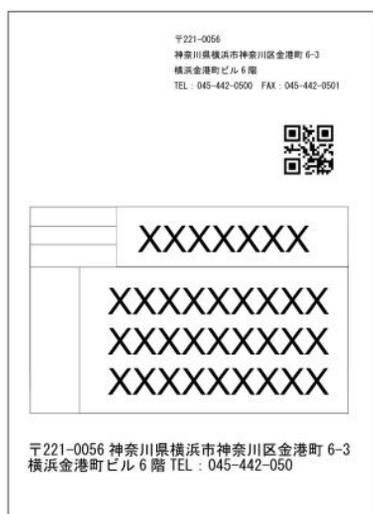
Windowsの印刷機能を利用して、各種アプリケーションからプリンタへ印刷されるイメージを、イメージファイル(TIFF,JPEG,BMPなど)や紙へ出力します。

プリンタドライバを経由して処理するため、高品質な画像データを得られることが特長です。Windowsプリンタドライバ形式での提供となります。



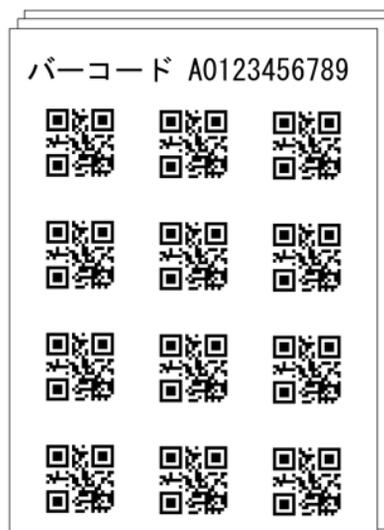
▼ 製品用途 1

バーコードに文書番号などの情報を埋め込むことで、紙文書に印刷した際の所在管理に利用できます。



▼ 製品用途 2

大量のバーコードを一括出力するラベル印刷などに利用できます。



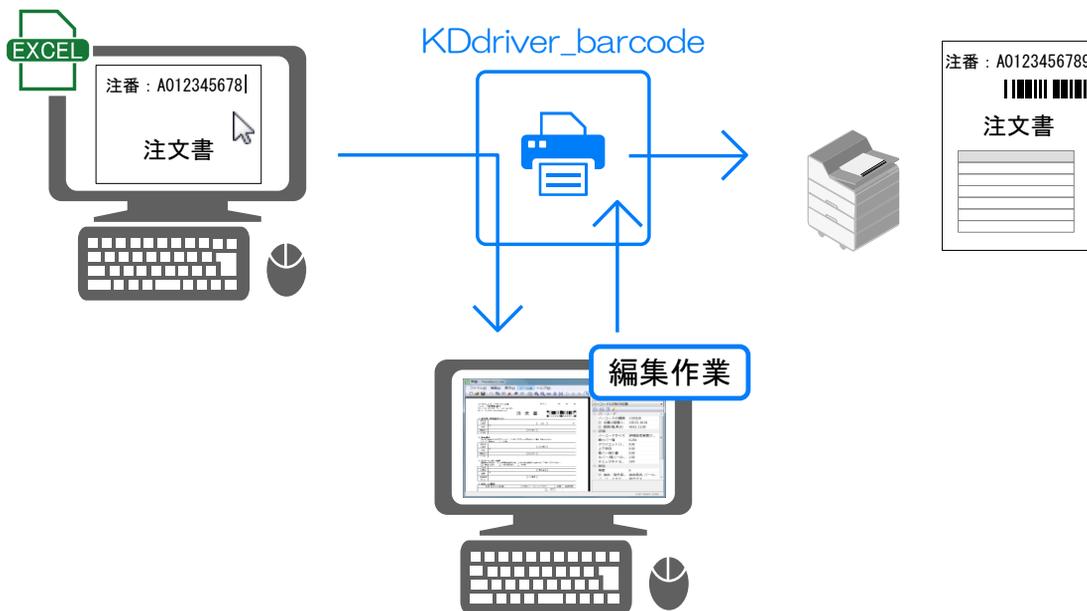
▼バーコード貼り付けまでの流れ

帳票などのデータから指定された領域内のテキスト情報を取得して、自動的にバーコードを合成します。
※事前にバーコード情報設定ファイルとKDdriver_barcodeへ登録が必要です。



処理の流れ（下図を参照）

1. 処理対象データとKDdriver_barcodeを使用してテンプレートファイルを作成します。
2. 付属ツールでテンプレートファイルにバーコードの自動合成に関する情報の加工編集をおこない、情報ファイルを作成します。
3. 情報ファイルをKDdriver_barcodeに登録します。
4. KDdriver_barcodeに登録された情報ファイルの内容でバーコードの自動合成処理をおこないます。



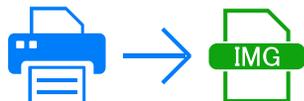
処理の流れイメージ図

▼ 主な特長



バーコードの合成が可能です。

QR CODE, CODE128, CODE39, DataMatrix, GS1-128, GS1 DataBar, ITF, JAN, MICRO PDF417, MICRO QR CODE, NW-7, PDF417, カスタマバーコード



印刷処理でイメージファイルに出力

BMP, GIF, TIFF, JPEG, PNGなど様々なフォーマット出力に対応しています。



多機能なオプション設定

出力用紙サイズ(A5~A0)や解像度(80DPI~1200DPI)の指定することができます。

また、それ以外にも「拡大・縮小・回転」「余白カット設定」「入力データの自動判定にともなう処理」などの設定ができます。



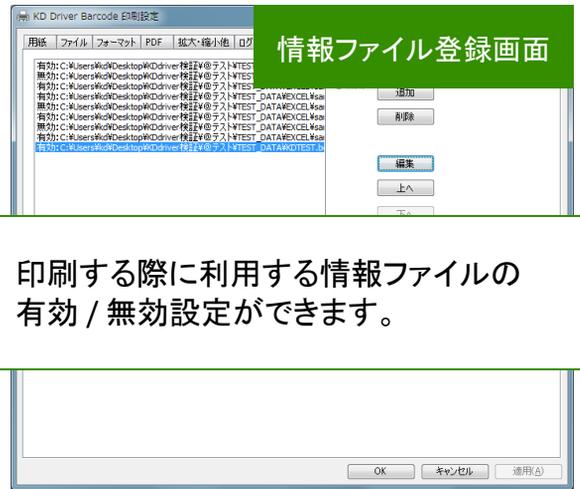
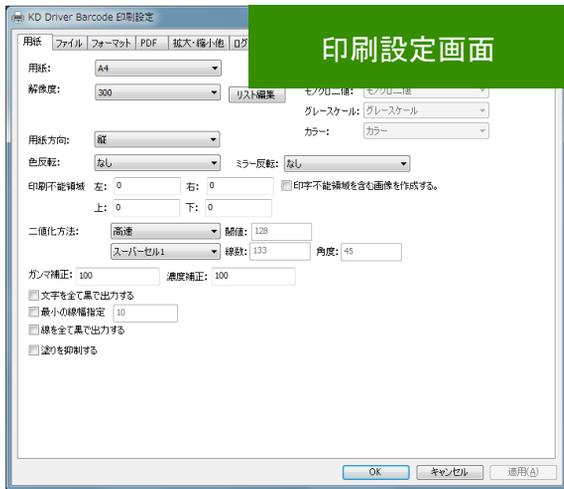
テキスト情報を取得する範囲やバーコードの貼り付け位置などは、あらかじめ専用ツールで設定しておきます。

▼ サポートフォーマット

モノクロ	カラー
<ul style="list-style-type: none">•BMP(非圧縮)•CALSG4(type1)•EDMICS(RLC,MMR)•FX-Raster(富士ゼロックススラスタ)•GIF•HP-RTL(非圧縮, Packbits, MH, MR, MMR)•IOCA(非圧縮, MMR, IBM-MMR)•JPEG•MMR(G4 FAX)•MR(G3 FAX)•MH(G3 FAX)•MIE~L(富士通MMRスラスタ)•PDF(MMR, FLATE)•PNG•PostScript(Level1, 非圧縮, RunLength, G4)•Sun Raster(非圧縮, MMR, RLE)•TIFF(非圧縮, Packbits, G3, G4, LZW, deflate)•XWD•非圧縮データ	<ul style="list-style-type: none">•BMP(非圧縮)•EPSF•FX-Raster(富士ゼロックススラスタ)•GIF•HP-RTL(非圧縮, Packbits)•Imaging用JPEG(低、中、高品質)•JPEG(低、中、高品質)•JPEG 2000•PDF(JPEG, JPEG2000, FLATE)•PNG•PostScript(JPEG, 非圧縮, RunLength)•Sun Raster(非圧縮, RLE)•TIFF(非圧縮, Packbits, LZW, deflate, JPEG)•XWD•非圧縮データ

▼ 設定画面

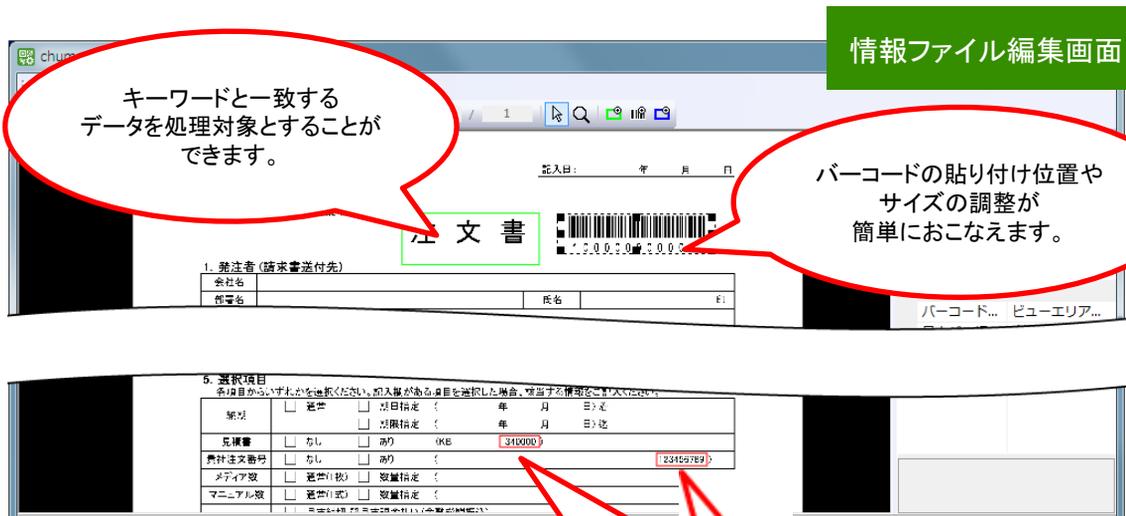
KDdriver_barcodeは、印刷設定と情報ファイル編集の2つの画面があります。印刷設定の画面では、用紙サイズや解像度などのオプション設定や情報ファイルの有効/無効を設定することができます。



印刷する際に利用する情報ファイルの有効/無効設定ができます。

▼ 設定画面

情報ファイル編集の画面では、バーコードの種類選択や貼り付け位置などを視覚的に確認しながら設定変更ができます。



バーコード情報を複数の範囲から取得することができます。

▼ 動作環境

対応OS	<ul style="list-style-type: none">・ Windows 7・ Windows 8 / 8.1・ Windows 10・ Windows Server 2008 / Server 2008 R2・ Windows Server 2012 / Server 2012 R2・ Windows Server 2016 <p>※日本語版のみ対応</p>
制限事項	<ul style="list-style-type: none">・AdobeAcrobat等、文字を図形として印刷を行うアプリケーションでは、バーコードを作成することはできません。・1台のPC(マシン)に対して1ライセンス必要になります。 購入するライセンス数によってボリュームディスカウントがあります。・プラットフォーム(32bit、64bit)ごとに製品が異なります。・ネットワークプリンタとして使用することはできません。

▼ 価格表

型番	製品名	価格(税抜き)
KD-DRV0501 KD-DRV0502	KDdriver_barcode for Windows	30万円

▼ デモ版の貸し出しサービス

製品をご購入いただく前に、操作性、処理速度などを検証していただくためのサービスです。

http://www.kernelcomputer.co.jp/kddemo_veri.htm

使用期間は **お申し込み日** から 約1か月 となります。

インストールした日を基準に使用期限が設定されるタイプではないため、ご利用時期に合わせてお申し込みください。

▼ 開発・販売元



カーネルコンピュータシステム株式会社

本社
〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町6-3 横浜金港町ビル6階
TEL:045-442-0500 FAX:045-442-0501

松山事業所
〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-1-21 ジブラルタ生命松山ビル4階
TEL:089-943-0448 FAX:089-941-8578

ホームページ : <http://www.kernelcomputer.co.jp>
E-MAIL : hanbai@kernelcomputer.co.jp

お問い合わせ先

※本カタログの内容は、将来バージョンアップ等により、予告なく変更されることがあります。
※本カタログに記載されております会社名、商品名については、各社の登録商標または商標です。

2018. 02